

個人山行報告書

通算山行NO	1261	報告者	後藤隆徳
年 月 日	2007年03月03日(土・曇)	2万5千	土肥・湯ヶ島
山 名	天城連峰・猫越岳1022m峰北尾根～1014m峰北尾根		
体力度=3・普通 技術度=3・普通 藪漕度=少しある 道標=ない 展望度=万三郎方面が良い 三角点=753.7mにあり			
<h2>ブナが美しい山稜を歩く</h2>			
コース とタイム	下土狩6:00-猫越川350m地点発8:02-第1の林道-第2の林道-第3の林道-猫越峠・東1022m峰11:05-1014m峰11:30~(昼食)12:50-猫越川15:44-三島17:00-「三楽」反省会17:30~20:00		
標 高 差	上り=1022m尾根取付約350m~1022m峰=約672m 下り=1014m峰~猫越川約500m=約514m		
参 加 者	CL・後藤隆徳、中村圭吾、(井上弘二郎、小林栄子)		

先週、梅池～風吹大池はコテコテの山だった。今週、富士山山スキーの案もあったが、「さっぱり系」にたく天城連峰に決定。

猫越岳周辺は面白い尾根が多い。前回は猫越岳本峰北尾根をトレースした。今回は本峰南に位置する、1022m峰北尾根を上り、1014m峰北尾根を下る計画。



素晴らしいブナの森

湯ヶ島から猫越川を遡り、河原小屋沢出合から林道を少し上

った桑の木沢橋広場に駐車。車を捨て林道を猫越川橋まで戻る。橋の通行止めを跨ぐと、標高350mの1022m峰北尾根の取付。ここには「猫越暖温帯性植物群落保護林」の大きな看板と、この奥に「大ケヤキ」が存在する表示があった。

ここから「大ケヤキ」に至ると思われる、よく踏まれたトラバース道を進む。ルートは概ね北側を巻いて、標高500mの鞍部に出たが、結局「大ケヤキ」は見当たらなかった。尾根上にあるのだろうか？

鞍部から急登が始まった。本格的な山靴が初めての小林さんがやや苦戦。これを凌ぐと河原小屋沢からの林道に出る。再び尾根に行く。藪は思った程でない。どちらかと言えば歩きやすい尾根だ。この上に753.7mの三角点が地図上で存在するが、分からなかった。

再び先程の林道の延長に出る。ここからなだらかな尾根が始まる。850m峰を



過ぎると、またまた林道。全くこの林道には閉口。

正面の尾根は急なので林道を西に歩きそこの緩い尾根を上る。上りきれば1022m峰。ブナが見事な稜線だ。広くなだらかな尾根をブラブラ行けば、1014m峰に到着。ここは良い所で昼食とする。今日は何故か「うな重」いや～、旨かったです。

1014m峰を下る。尾根が広く中々難しい。一旦、第3の林道に出て右の尾根を下る。結果的のこの時点で予定下降ルート外れた。しかし問題なく猫越川に降りる。この辺は静かな山が楽しめる。

参加者の一言・・・

後藤＝やっぱり、昼食は「ウナギ」だね～！

中村＝いつもいい山をありがとう。

井上＝盛りだくさんの経験ができ、とても楽しい一日でした。

小林＝何本にも分かれている枝は、しなやかさを感じる。それを支えている幹は優しさを感じる。でも、貴方に逢いに来るには今の私には過酷だ。(笑)

立派なブナの前でポーズ



